



松ぼっくり



築地小HP

学校HP <https://tainai-tsuiji-es.edumap.jp/> e-mail tsuiji-es@tainai.ed.jp

学び合い 認め合い 鍛え合う子

令和6年2月26日 発行

謝ることを繰り返しながら成長

校長 小川 泰文

1 1月に子どもたちが植えたチューリップの球根。姿は見えませんが、冷たく暗い土の中で開化の栄養を蓄え、春を待っているのでしょうか。

2月。太陽の日差しも増え、春は着実に近づいています。松の子どもも、このチューリップのように、日々の学習を着実に行って力を付け、進級や進学に備えています。

「〇〇さん、まだごめんねしてないんだって。」

先日、廊下ですれ違った2人の子が話しているのが聞こえてきました。〇〇さんは、言っ
てはいけないことを言ったか、してはいけないことをしたのでしょうか。周囲の誰もが謝るべ
きと思っているのですが、まだできずにいると思われました。

自分に過ちがあったら素直に謝る。謝って次に生かす。家庭でも学校でもごく普通に指導
していることです。

ところが、できそうで、なかなかできないのが人間です。その行動が悪いことだと理解は
しているけれども、その行動を取ってしまった失敗へのショックなのか、謝ったら「負け」
を認めるように感じてしまうのか、子どもの心は揺れ動きます。

そうはいっても、これからも相手と付き合っていくためには勇気を出して言わなければな
りません。〇〇さんは、自分と葛藤の最中なのでしょう。

人はだれしも過ちがあります。特に、成長途上の子どもたちは経験不足であり、過ちの連
続とも言えます。だからこそ、謝る経験をしっかり積んでいかなければなりません。謝るこ
とによって人間関係が保たれ、信頼関係も深まるので。

中には小学校で初めて謝る経験をする子もいます。言わば人生初です。そんな時は、ドキ
ドキしながら振り絞って「ごめんなさい」を言うことになります。言った後は涙があふれる
こともしばしば。

言うことが大切で、涙だけでは解決になりません。泣いたことをもって誤ったことにはな
らず、しっかり言わなければなりません。しっかり言えたことを褒め、こうした経験で成長
できたことを伝えます。

私たちも誤りがあれば子どもたちに謝りたいものです。人間ですから間違ったことを教え
たり、いらいらして子どもにつらくあたったりすることもあるはずです。そんなとき、その
ままにしないで、謙虚に謝りたいものです。

そうした大人の姿を見せることで、子どもたちは社会における生き方を学んでいくのだと
思います。

冒頭の〇〇さんがしっかり謝ることができたかは確認していません。しかし、体育館で鬼
ごっこをしている姿を見かけたとき、表情は晴れやかでした。

2月1日 築地小・中 コミュニティスクール委員会



今年度4回目、最終の委員会でした。

前半の全体会では、今年度の活動を振り返り、次年度に向けた意見交換をしました。これまでのコミュニティスクール委員会で、重点活動について、主に以下のような来年度の方向性が話し合われました。

- ・クリーン作戦は、暑さ対策として、行きもバスで移動し開始時刻を早める。
- ・いじめ見逃しゼロスクール集会は、今年度のように講師を招く。講演だけでなく、前半の話合いも講師に入ってください。
- ・あいさつ運動では、「自分らしい挨拶」を引き続き大切にするとともに、列を通る児童が挨拶しやすい隊形を工夫する。

後半は小学校、中学校に分かれ、後期学校評価をもとに、委員の皆様から、以下のように学校関係者ご意見、評価をいただきました。(児童、保護者のアンケート結果については、先月の学校だよりに掲載してあります)

(知) 確かな学力の育成 「思いや考えを伝え合い、学び合う子ども」

成果	◇国語、算数の単元テストで、全国平均点を上回る子どもを80%以上にする。
目標	◇郷土愛をもち、胎内市や地区、学校のよいところ言える子を85%以上にする。
自己評価	B 学校関係者評価 B
学校関係者よりご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・郷土愛を育むには、あいさつ、地域の人との関わりなど、「和み合い」が大切ですね。 ・学力向上に向けて、まずは心と体の「元気」「丈夫」が一番です。 ・算数は積み上げの学習。分かるまで教える、分かる子が分からない子に教える、を大事にしていくとよいです。 ・分からないことはすぐに先生に聞ける、友達に聞ける関係づくりが大切です。 ・地域の方を呼ぶときの児童への事前学習が大切。必要感をもたせ、話を聞きたい、という思いを膨らませるようにしたいです。

(徳) 心の教育の充実 「かかわり合って、互いのよさを認め合う子ども」

成果	◇学校が楽しいと言える子を85%以上にする。
目標	◇進んであいさつしたり返したりできる子を90%以上にする。
自己評価	A 学校関係者評価 A
学校関係者よりご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・学校が楽しい、という児童が多いのはとてもよい。学校での交流活動などの取組がよいです。 ・子どもは親がいないときにも地域の人にちゃんとあいさつをしています。親が見ていない所がんばっています。 ・大人からあいさつしていることが多いです。理想は子どもからあいさつができるとうよいです。

(体) 健康な体づくり 「健康に関心を持ち、進んで体を動かす子ども」

成果 目標	◇健康な生活（メディア）について考え、行動することができる子の割合を85%以上にする。 ◇体育の授業が「楽しい」と感じる児童の割合を80%以上にする。
自己評価	B 学校関係者評価 A
学校 関係者 より ご意見	<ul style="list-style-type: none"> ・YouTube やゲームなどのメディアがあふれている中で、このアンケート結果はとてもよいのではないのでしょうか。 ・松の子チャレンジ週間で、各家庭でめあてを考えることがとてもよかったです。親の意識付けとなりました。 ・運動技能の向上で動画を活用ということが今の時代だと感じました。効果が期待できそうです。 ・2～3才でスマホをいじっている時代です。メディアのよさを生かしていけるとよいです。

なお、今年度は、委員会でのご意見から、コミュニティ・スクールカレンダーを2ヶ月見開きのタイプに一新し、また、予算、配付作業の都合上、配付範囲を小・中学生の家庭、各区長、学校だより配付先に絞らせていただきました。カレンダーの全戸配付は行いません。どうぞご理解をお願いいたします。

委員の皆様、1年間、誠にありがとうございました。

【今年度後期の取組より】

確かな学力の育成

学び合い、教え合いを大切にして、学力の向上を図っていきます。
(3年生)



さまざまなゲストティーチャーの話から、生き方、地域愛について学びます。(6年生)



男女による決めつけについて話し合い、差別をしない心を育てています。(1年生)



心の教育の充実

異年齢での活動を通して、社会性、豊かな心を育てます



健康な体づくり



寒い冬もスペースを見つけて運動。カードでめあてをもたせませす。

歯は健康の第一歩。歯科衛生士さんから正しい歯の磨き方を学びました。



☆☆☆☆☆2月21日（水）6年生を送る会☆☆☆☆☆



5年生による全校ゲーム「クイズ6年生に聞きました」



3年生が招待状を作成。

後ろの飾り付けは4年生が作りしました。



1・2年生から歌とダンスのプレゼント。



6年生は、6年間の思い出を劇で披露しました。



班の6年生に寄せ書きのプレゼント



2月8日（木）3・4年生 スキー教室



小雪のため、1月の5・6年生のスキー、1・2年生のそり遊びは実施できませんでしたが、この日は天候にも恵まれ、楽しいスキー教室になりました。ボランティアの皆様、ありがとうございました！

築地小学校ホームページをご覧ください！
日々の学校ブログ、過去の学校だよりも見ることができます！

こちらのQRコードから→

